



国連世界観光機関 (UNWTO) 駐日事務所

UNWTO は世界観光危機管理委員会を招集

2020年3月20日付 UNWTO 本部発表の和訳です。

原文はこちらから：<https://www.unwto.org/news>

国連世界観光機関 (UNWTO) は昨日、ハイレベルのテレビ会議を主催し、主要な国連機関、UNWTO の執行理事会議長と地域委員会議長、民間セクターのリーダーが参加しました。観光は、新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) で最も大きな打撃を受けた経済分野であることから、UNWTO 事務局長は参加者に、世界規模の復興に向けた指針を策定するための国際観光危機管理委員会への参加を呼び掛け、出席者の全員が同委員会に参加することを受け入れました。UNWTO が主導するこの委員会は、民間・公共セクターや各国政府、国際金融機関及び国連機関が協調し、効率的な行動を取ることを必要性を受けて、今後、定期的にテレビ会議を開催する予定です。

新型コロナウイルス感染症が発生して以来、UNWTO は同感染症に関する課題に直面している観光セクターに助言を与えるために、世界保健機関 (WHO) と密接に協力してきました。この会議は UNWTO がマドリッドで主催したもので、公衆衛生上の理由でテレビ会議にて開催されました。最新の公衆衛生に関する勧告に基づき、同感染症による深刻な経済波及効果と社会的コストを反映し、結束した対応の重要性を示すため、**国際協力**を更に強く呼びかけました。

前例のないこと

UNWTO のズラブ・ポロリカシュヴィリ事務局長は「この前例のない公衆衛生上の緊急事態は、既に社会的コストが発生する経済的危機になっています」と述べました。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

同事務局長は、また、観光は「最も打撃を受けたセクターであり、観光の前向きな予測は刻一刻と変化している現実によって覆りました」と附言しました。

この危機がいつまで続くのか、あるいは観光に対する最終的な経済的・構造的な負荷がどの程度のものかについての確実性がない状況において、何百万もの仕事が失われるリスクを感じ、深い懸念があるという点で参加者全員が一致しました。世界の観光セクターの 80%を中小企業が占めているため、この危機による**広範な社会的影響は観光の分野をはるかに超え**、国際社会にとっての重大な懸念事項となっています。

調整が最重要

観光は、過去に社会と地域コミュニティの復興を主導するための信頼できるパートナーであることが証明されています。しかし、それは政府の経済政策と、援助機関及び金融機関の支援策において、観光セクターが社会のあらゆる側面において影響を与えていることが反映される場合においてです。

UNWTO のポロリカシュヴィリ事務局長は「何百万人もの人々とその家族の生計が危機に瀕しています。都市部でも地方部のコミュニティでも、観光が時には主要な収入源であり、社会的包摂、遺産保護、発展の起爆剤のための手段です。」と述べました。

これには、公共セクターと民間セクターを参画させ、金融機関と地域の団体による幅広い行動計画を背景とした各省庁間の政治的認識と協力が必要です。

会議の出席者全員は UNWTO の「今日は家にいよう。そうすれば明日旅行できる (Stay home today so you can travel tomorrow)」というキャッチコピーを歓迎しました。これはハッシュタグ #TravelTomorrow を通じてデジタルメディア上での発信が奨励されています。

復興に関する UNWTO の提言

UNWTO は今後、復興のための一連の提案を発表予定です。この文書は、新型コロナウイルス感染症が観光セクターに与える影響を緩和し、その後、復興を加速するために政府や他の関係機関にとって必要な行動を纏めたものです。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org

昨日の会議における議論の内容は、この提言に織り込まれます。その内容は、観光分野において革新的な試みを通じて、世界中のイノベーターと連携することを目的とする力強い要因によって補完されるものです。WHO の支援を受けて行うこの取組は、観光が持続可能な成長を取り戻すことを支援するために実行でき得る新しいアイデアを特定することでしょう。

木曜日に開催された観光セクター調整会議の参加者は、「新型コロナウイルス感染症の共通課題は、唯一、連携することで対処することができ、復興はこれまでに見られなかった規模での連携にかかっている」ということに同意しました。

国際観光危機管理委員会

同出席者は、UNWTO からの招致を承諾し、**世界規模で調整を行う委員会**の一員となりました。この委員会では、定期的に現状を評価するためのテレビ会議を開催し、状況の変化に応じた助言を行っていきます。

WHO 及び航空会社・海上輸送部門、民間部門の主要な代表者や国連の主要な観光関係機関はすべてこの委員会に参加します。

UNWTO の加盟国はこの委員会の重要な存在であり、地域委員会議長と執行理事会議長が代表で参加します。

国連機関からは今回のテレビ会議に、**WHO** の保健・多国間パートナーシップ Gaudenz Silberschmidt 部長（Tedros Adhanom Ghebreyesus 事務局長代理）、**ICAO（国際民間航空機関）**の Fang Liu 事務局長、そして、**IMO（国際海事機関）**の Kitack Lim 事務局長が出席しました。

UNWTO 加盟国からは、**UNWTO 執行理事会**議長でケニアの観光・野生生物長官の Najib Balala 氏の他、**UNWTO の地域委員会**議長として、アフリカからは、ザンビア観光大臣の Ronald K. Chitotela 氏、米州からは、ジャマイカ政府観光大臣の

Edmund Bartlett 氏、アジア太平洋地域からは、マレーシア観光省の次官である Mohd Daud 氏、ヨーロッパからは、ギリシャ観光大臣である Harry Theoharis 氏、そして、中東からは、アラブ首長国連邦観光局次官の Mohammed Khamis Al Muhairi 氏が参加した。また、スペイン観光大臣である Reyes Maroto 氏とサウジアラビア観光大臣の Ahmed bin Aqil Alkhateeb 氏も参加しました。

民間セクターを代表して、**UNWTO 賛助加盟員**議長であり、IFEMA（マドリッド見本市会場）の理事でもある Ana Larrañaga 氏、**国際航空運送協会（IATA）**事務局長の Alexandre de Juniac 氏、**クルーズライン国際協会（CLIA）**の議長である Adam Goldstein 氏、**国際空港評議会（ACI）**の総裁である Agnela Gittens 氏及び**世界旅行ツーリズム協議会（WTTC）**の Jeff Pool 氏が参加しました。

World Tourism Organization (UNWTO) Regional Support Office for Asia and the Pacific
- A Specialized Agency of the United Nations

Silkia Nara 2F, Sanjo-honmachi, Nara, 630-8122, Japan Tel: +81(742)30-3880 Fax: +81(742)30-3883 Email: info@unwto-ap.org